

研究課題名	急性期脳卒中における血圧変動と転帰の関連
研究期間	実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	2010 年 4 月～2023 年 3 月の期間に当院、共同研究機関に入院した急性期脳卒中患者で 24 時間血圧計による検査を施行された患者さん
研究の目的・方法	脳卒中患者において急性期、亜急性期の血圧変動は転帰不良に関連することが示唆されていますが一定の見解は得られていません。また血圧変動には脳卒中重症度のみならず、頭部 MRI 所見、生理学的検査所見、血液検査所見等様々な要因が関わっている可能性があります。その実態は不明です。今回、24 時間血圧計を測定した患者さんの臨床データを用いて、これらの関連性を調査することで、今後の脳卒中診療をよりよく発展できるようにこの研究を計画しました。
研究に用いる試料・情報の種類	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は年齢、性別、身長、体重、現病歴、既往歴、生活歴、脳卒中重症度、脳卒中病型、処方内容、入院時の血圧、血液・尿検査所見、生理学的検査所見、頭部放射線画像所見）です。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません）
外部への試料・情報の提供	広島大学への情報提供は、パスワードロックをかけたデータをメール送信によって行われます。 また、現段階では予定していませんが、今後国内外の施設と情報共有する可能性があります。その際には改めて倫理委員会の承認を得る予定です。
利用を開始する予定日	本学における実施許可日以降
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。具体的には、使用する情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。そのため、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
研究組織	研究代表者（広島大学の研究責任者） 広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経内科学 教授 丸山博文

	<p>共同研究機関、研究責任者 近森病院 近森病院脳神経内科 主任部長 細見直永 研究機関の長 近森病院 院長 川井和哉</p>
<p>その他</p>	<p>—</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 脳神経内科 講師 柘津 智久 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5201</p>